



イー・アクセス株式会社 第8期 株主通信  
2006年4月1日から2007年3月31日まで

すべての人に新たなブロードバンドライフを。

## 2007年3月期のハイライト

- 1 ADSL\*1** 契約数は年間純増を達成。  
営業利益は前年同期比15.1%増加し、過去最高利益を達成しました。
- 2** モバイル事業に必要な3,632億円の資金調達を完了し、3月31日に東名阪主要エリアにおいてモバイルサービスを開始いたしました。
- 3** 2007年3月期から四半期配当を開始し、1株当たり年間配当金は、2006年3月期から500円の増配となる1,800円を実施しました。

## 株主の皆様へ

当社グループは「すべての人に新たな**ブロードバンド\*2** ライフを。」という企業理念を掲げ、ADSL・**ISP\*3** 事業において、固定ブロードバンドの普及に努めてまいりました。2007年3月期は事業領域を拡げ、モバイル分野においてブロードバンドサービスを開始いたしました。2008年3月期は新たに端末とソリューションを提供するデバイス事業を立ち上げるほか、イー・モバイル社の2008年3月からの音声サービス開始に向け着実に準備を進め、当社グループの更なる企業価値の向上を目指してまいります。

イー・モバイル社は現時点での事業計画上の資金需要を既に満たしていることから、イー・アクセスの各事業において得た利益については今後も株主の皆様への安定的かつ継続的な還元を目指してまいります。今後とも株主の皆様の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2007年6月

代表取締役社長(左) **安井 敏雄**

取締役会長(右) **千本 倭生**



**\*1 ADSL** 電話回線に使われている既存の銅線を使用し、高速データ通信を行うための技術。上りと下りの通信速度が非対称であることが特徴。

**\*2 ブロードバンド** ADSLなど、高速にデータをやりとりできる通信回線のこと。

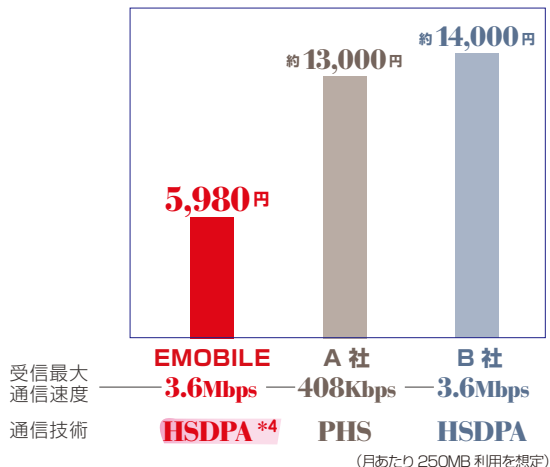
## Q.1 イー・アクセスの将来の展望を聞かせてください。

**Answer:** ADSLサービスは価格競争力やイー・モバイル社のモバイルデータサービスとのセットプラン(モバイルバンドルサービス)を提供することで他社との差別化を図り、ダイヤルアップユーザーや他事業者のADSLユーザーの移行を促し、ADSL市場でのシェア拡大を目指します。ADSL事業の売上高は減少しているものの、減価償却費やその他ネットワークにかかるコストも減少しており、利益を確保できる体質になっています。一方、2007年6月に新たにデバイス事業を立ち上げ、端末やソリューションをイー・モバイル社及びその他事業者に提供することにより、事業機会の拡大を図り、さらなる売上及び利益の増加を目指してまいります。

## Q.2 イー・モバイル社の戦略を聞かせてください。

**Answer:** イー・モバイル社は2007年3月に携帯電話サービスで初めて、パソコン利用を含むデータ定額サービスを開始しました。受信最大通信速度3.6Mbps、月額4,980円から5,980円の定額料金(ADSL込み)を設定し、既存のモバイルデータユーザーのみならず、新たなユーザーの掘り起こしを目指します。2008年3月に開始を予定している音声サービスについても、コンパクトな基地局を設置できる新規参入ならではのコストの優位性を活かした、魅力的なサービスの提供を検討しています。

モバイルデータサービス料金比較 (2007年6月現在)



\*3 ISP [Internet Service Provider] インターネットサービスプロバイダの略。インターネットへの常時接続などのサービスを提供する事業者のこと。

\*4 HSDPA [High Speed Downlink Packet Access] W-CDMAを高速化し、従来の5倍以上の通信速度を実現する規格。3G方式の改良版であることから「3.5G」とも呼ばれている。

ブロードバンド及びモバイルエリアにおいて  
事業をさらに拡大いたしました。

ブロードバンド



アンテナ

都内実験エリア



WiMAX

モバイルWiMAXの  
屋外実証試験を開始

ADSL

AOL、最安値プラン  
「ADSL 960Kプラン」、  
IP電話対応低価格  
「ADSL 5Mプラン」を提供開始

2006.5

2006.7

2006.9

モバイル

EMOBILE

3,600億円超の  
資金を確保し、  
事業資金の  
調達を完了

株式による  
資金調達額  
1,432億円

(議決権割合)  
eAccess 37.6%  
ゴールドマン・サックス 35.7%  
Temasek 8.3%  
その他 18.4%

+

借入による  
資金調達額  
2,200億円

みずほ銀行  
JPモルガン  
三菱東京UFJ銀行  
三井住友銀行  
などを含む約30行

=

合計  
資金調達額  
3,632億円

(2007年6月現在)

EMOBILE

第3世代移動通信サービスの

ローミング\*1について

NTTドコモ社と基本合意

(2008年3月に予定する音声サービス  
開始当初から全国でサービス提供が  
可能となります)

\*1 ローミング 携帯電話サービス等において事業者間の提携により、利用者が契約しているサービス事業者（イー・モバイル社）のサービスエリア外であっても、提携先の事業者（NTTドコモ社）のネットワークを使うことで、同等のサービスを受けられること。

情報セキュリティ  
マネジメントシステムの  
国際規格  
「ISO/IEC27001:2005」  
認証を取得



### 「無期限セット割キャンペーン」

2007年3月1日～2009年2月末の  
期間中に「EMモバイルブロードバンド」  
と「ADSLサービス」をセットでお申し  
込みの方に月額基本使用料合計額か  
ら無期限に毎月1,500円を割り引き。

#### ADSL

月額2,000円台の  
「新12Mサービス」を提供開始

#### WiMAX

モバイルWiMAXを用いた  
エリアセキュリティシステム  
実証試験を実施

#### ADSL

「EMモバイル  
ブロードバンド」と  
「ADSLサービス」の  
セット販売を開始

2006.10

2006.11

2007.3

#### EMOBILE

新しいブランドロゴ  
マークを決定



### 「EM・ONE」

高速データ通信  
大型ワイド画面  
超薄型のワンセグ\*2 対応  
新世代モバイルブロードバンド端末

#### EMOBILE

「EM・ONE (エム・ワン)」及びデータカード発売開始  
「EMモバイルブロードバンド」サービス提供開始



EM・ONE

当社CMキャラクター 松下 奈緒さん

\*2 ワンセグ 地上デジタル放送で行われる携帯電話など  
移動体端末向け放送サービスの名称のこと。

# グループ概要

(2007年6月現在)



## イー・アクセス株式会社

関連会社

37.6% 持分法適用



→ **ADSL事業** 日本最大のADSL **ホールセール\*1** 事業者

→ **ISP事業** AOLブランドを中心にトータルなブロードバンドサービスとコンテンツを提供

→ **伝送事業** ADSLの既存ネットワークを活かし、バックボーンサービスを提供

→ **WiMAX\*2 事業** 快適なモバイルブロードバンド環境の提供に向け、事業化を検討



(2007年6月に新設)

→ 共通のアプリケーションプラットフォームやデバイスを開発

※詳しくは右ページをご覧ください。 →



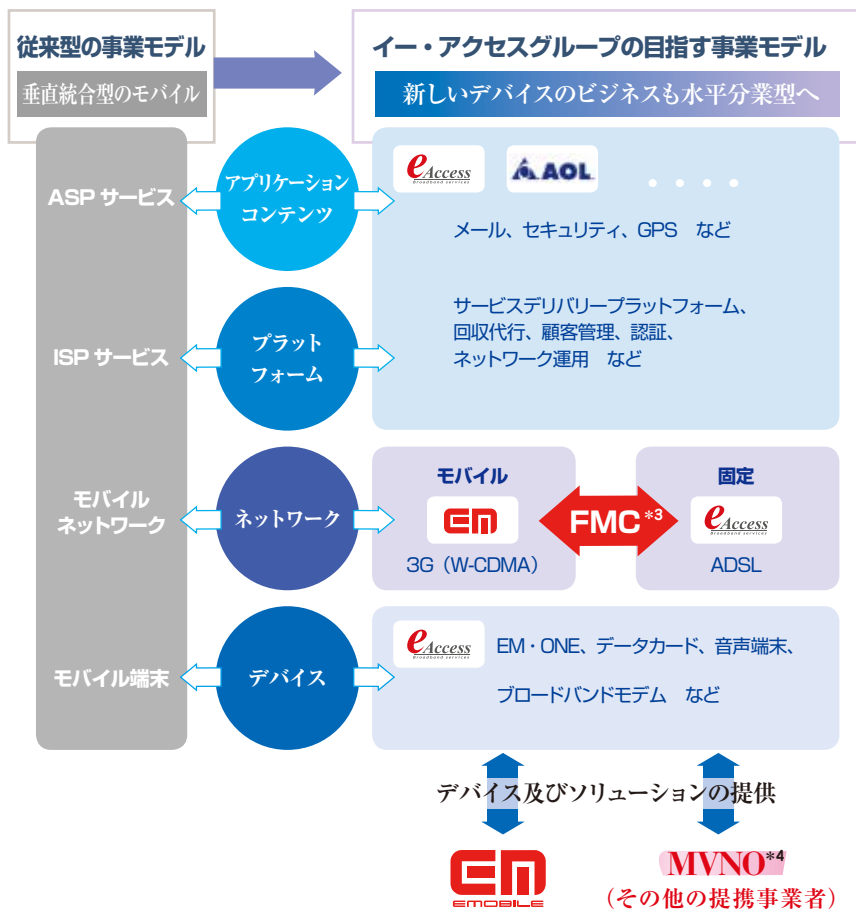
## イー・モバイル株式会社

**\*1 ホールセール** 回線事業者（イー・アクセス社）がプロバイダ向けにADSLサービスを提供(卸売)するサービス形態のこと。

**\*2 WiMAX** [World Interoperability for Microwave Access] 従来の携帯電話のようにいつでもどこでも使える利便性と、無線LANの高速データ通信の特性を併せ持つ次世代無線通信のひとつ。

## デバイス事業の創設

2007年6月、当社はデバイス事業を新たに立ち上げました。この新事業では、通信事業で利用する端末やアプリケーションプラットフォームの開発及び販売を行ってまいります。日本では従来、すべてを自社で完結させる「垂直統合型」のモバイルビジネスモデルが採用されてきました。一方、当社のデバイス事業では、オープンな「水平分業型」のビジネスモデルを採用し、イー・モバイル社を含む通信事業者、ビジネスパートナー、メーカー、コンテンツ・アプリケーション事業者などとの取引の拡大を目指します。2008年3月期には売上高80億円を予定しており、単独で利益の出るビジネスモデルを構築し、当社の中核を担う事業に育てていきたいと考えております。



**\*3 FMC [Fixed Mobile Convergence]**  
固定通信とモバイル通信を融合したサービス形態のこと。

**\*4 MVNO [Mobile Virtual Network Operator]** MVNOは仮想モバイル通信事業者という意味で、携帯電話やPHSなどの移動通信ネットワークインフラを持つ通信事業者から一部のネットワークを借り受け、独自サービスを提供する事業者のこと。



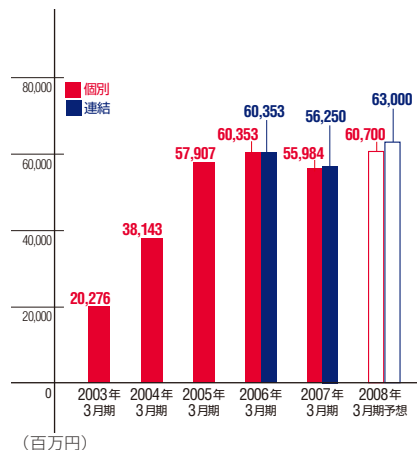
## 【2007年3月期の決算概要】

- ◆ 2007年3月期はADSL市場が成熟するなか、当社は価格優位性を活かし、年間7千回線の純増を達成しました。またADSLの年間平均解約率は1.91%で当初予想の2.0%を下回りました。この結果、単体の営業利益は125億円の過去最高利益を達成しました。
- 一方モバイル事業では、3月31日に東名阪主要エリアにおいて予定通りサービスを開始いたしました。モバイル事業立ち上げのため、115億円の営業損失を計上し、連結の営業利益は10億円、前年同期比89%減となりました。

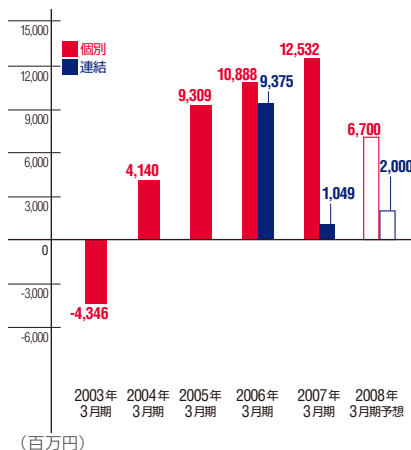
## 【2008年3月期の業績予想】

- ◆ 当社は2007年5月末にイー・モバイル社株式の一部(10万株)を1株当たり12万円でゴールドマン・サックス・グループ関係会社に売却いたしました。イー・モバイル社がモバイルデータサービスを開始し、企業価値が高まったことから、当社はイー・モバイル社株式の一部を売却することにより、初期段階の投資収益を回収し、当社株主の皆様に対し還元を図るほか、売却で得た資金により当社のバランスシートを強化し、事業への取り組みをさらに強化するとともに、イー・モバイル社のサポートを一層強めてまいります。この結果、当社のイー・モバイル持分比率は43.5%から

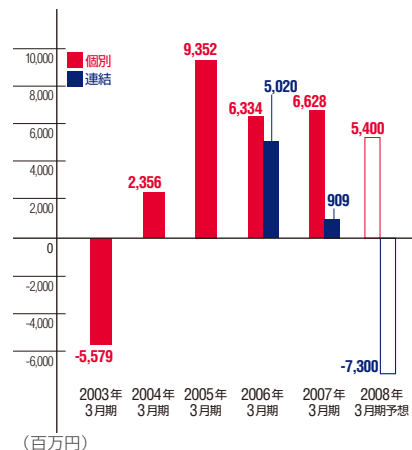
## 売上高



## 営業利益



## 当期純利益



※本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績等は、様々な要素により、予想と異なる可能性があります。



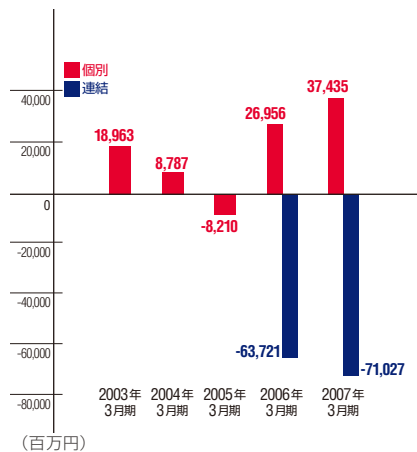
37.6%に減少し、2007年6月からイー・モバイル社は当社の連結対象子会社から持分法適用会社となりました。

- ◆ 2008年3月期は従来のADSL・ISP事業のほか、新たにデバイス事業の80億円の売上増が見込まれるため、連結の売上は630億円、前年同期比12%増を予定しております。またイー・モバイル社の持分比率を変更したため、イー・モバイル社の損失負担が減少し、2008年3月期の連結営業利益は20億円、前年同期比91%増益を予定しております。

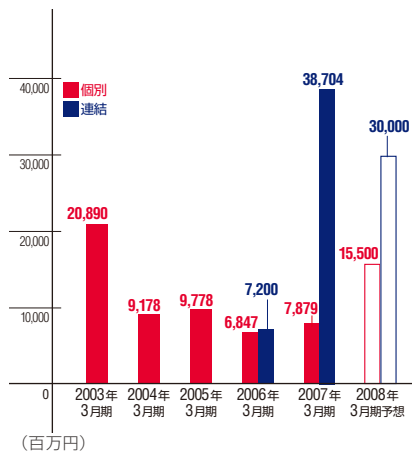
#### 【2008年3月期の配当】

- ◆ 2008年3月期はADSL・ISP事業において引き続き高い利益水準を見込んでおり、またイー・モバイル社株式の売却による投資利益を得たことから、前年同期比500円増配となる1株当たり2,300円の配当及び単体の当期純利益を基準とした配当性向は61%を予定しております。

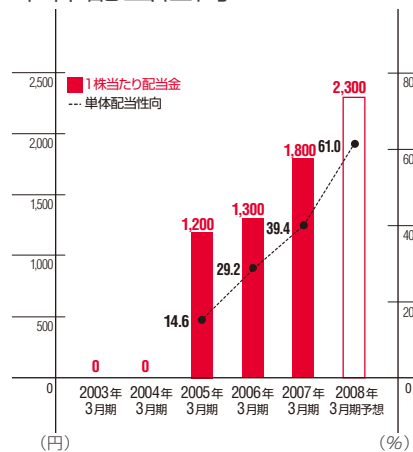
### 純有利子負債\*1



### 設備投資



### 1株当たり配当金 単体配当性向\*2



\*1 純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び現金同等物  
現金及び現金同等物が有利子負債を上回った場合、純有利子負債はマイナス表示となります。

\*2 単体配当性向(%) = 配当金支払総額 ÷ 当期純利益(単体) × 100%

## イー・アクセス株式会社

### 会社概要

2007年6月1日現在

設 立	1999年11月1日
資 本 金	170億円
所 在 地	東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル
従業員数	365名(連結:748名)
事業内容	ブロードバンドIP通信サービス

### 企業理念

**すべての人に  
新たなブロードバンドライフを。**

ブロードバンドサービスの提供を通じて  
生活とビジネスを豊かにする「新たな価値」を創造する。  
それが私たちイー・アクセスの使命です。

#### 理念を達成するための指針

- お客様第一主義に徹します。
- 高品質でお客様に選ばれるサービスを提供します。
- Win-Winのパートナーシップを展開します。
- 経営の効率化と積極的事業展開により、企業価値を最大化します。
- 社員一人一人が革新的な意識を持ち続け、高次元の目標を実現します。

### 役員

2007年6月27日現在

取締役会長	千本 倅生
代表取締役社長	安井 敏雄
取 締 役	エリック・ガン
取 締 役 (非常勤)	ポール・レイノルズ
取 締 役 (非常勤)	ウィリアム・L・スミス
取 締 役 (非常勤)	國領 二郎
取 締 役 (非常勤)	高井 健三
取 締 役 (非常勤)	井上 準二
取 締 役 (非常勤)	澁澤 健
常 勤 監 査 役	後藤 征男
監 査 役	中元 紘一郎
監 査 役	西村 元秀

### 関連会社

2007年6月1日現在

#### イー・モバイル株式会社

設 立	2005年1月5日
資 本 金	718億円
所 在 地	東京都港区虎ノ門2-10-1 新日鉱ビル
従業員数	383名
事業内容	モバイルブロードバンド通信事業

発行可能株式総数	5,489,760株
発行済株式の総数	1,455,745株
株主数	30,717名

決算期	3月31日
定時株主総会	6月中
基準日	3月31日

## 大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	156,902	10.77
2 モルガンスタンレーアンドカンパニーインターナショナルリミテッド	142,076	9.76
3 千本 倅生	99,140	6.81
4 エリック・ガン	94,765	6.50
5 バンクオブニューヨークジーシーエムクライアントアカウント イーアイエスジー	53,046	3.64
6 ノムラインターナショナルホンコンリミテッド(F5-108)	48,030	3.29
7 ジェーピーモルガンチェースバンク380084	43,050	2.95
8 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	24,408	1.67
9 イーアクセスホールディングスエルエルシー	22,220	1.52
10 野村信託銀行株式会社(投信口)	21,613	1.48

## 株式の名義書換

### 取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### 株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

### 取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

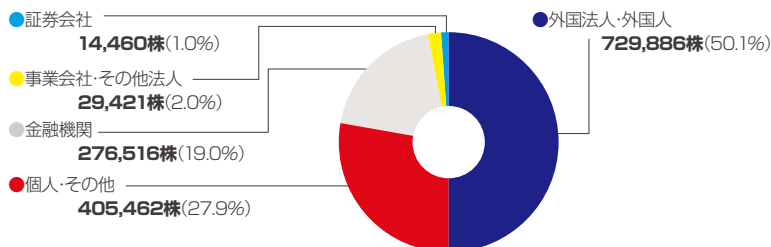
### 公告掲載方法

#### 電子公告

<http://www.eaccess.net>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

## 株式分布状況 所有者別





イー・アクセス株式会社

〒105-0001東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル <http://www.eaccess.net/>

※本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。  
実際の業績等は、様々な要素により、予想と異なる可能性があります。

